

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年04月01日

計画の名称	都市公園の整備による安全・安心な公園づくり												
計画の期間	平成28年度 ~ 令和02年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	宇佐市												
計画の目標	都市計画区域内における一人当たり公園面積が全国平均と比べて遅れているため、都市公園整備により市民のレクリエーションの場の創出や、オープンスペースの確保をすることが急務である。また、都市の防災機能向上の観点から、津波浸水等の恐れのない高台であり交通アクセスが良いため、災害時における防災の拠点として敷地を確保し、安全で快適な都市環境の形成を目指し都市公園の着実な整備を進めることを目標とする。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	950	A	950	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	宇佐市における都市計画区域内における一人当たり公園面積を3.4㎡(平成28年3月)から4.1㎡(平成32年3月)に増加 都市公園等現況調査結果より都市計画区域内における一人当たり都市公園面積を算出する	H27末 3㎡/人		H32末 4㎡/人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	宇佐市	直接	宇佐市	-	-	都市公園事業(西大堀公園)	余熱利用施設、テニスコート等 3.1ha	宇佐市						950		未策定	
												小計						950		
											合計						950			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
宇佐市都市計画課にて職員が、計画に対する事業の進捗と目標を確認し、今後の方針を検討した。	令和3年4月1日
	公表の方法 宇佐市ホームページへ掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	西大堀地区都市公園整備事業は、隣地に宇佐・高田・国東広域事務組合が建設を進めているごみ処理施設の緩衝帯としての役割を担うとともに、ごみ処理の際に発生する余熱を利用した施設を公園内に設けることから、供用開始を同時期に行う計画である。 ごみ処理施設の計画と歩調を合わせながら平成27年度に基本構想を策定、同年度末に都市計画決定を行い、翌年度から用地買収を進めてきた。しかし、宇佐・高田・国東広域事務組合の3市間でごみ処理施設計画の合意形成に時間を要したことから完成目標を令和7年度末に変更したことに合わせ、本計画の完了期間を平成32年3月から令和8年3月に変更したため、効果の発現に至っていない。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	公園整備予定地の用地取得完了。
特記事項（今後の方針等）	
宇佐・高田・国東広域事務組合の3市間での合意形成に至ったため、第2期計画により令和8年3月に事業完了を見直し事業を推進する。	

